

—— シリーズ最終章 ——

国内外で活躍するチェンバロ奏者が大バッハの傑作に挑む

## 『3つの時代を巡る楽器物語』 第3章

# J.S. バッハと ミートケ

チェンバロ 濱田あや Aya Hamada, Cembalo

# J.S. BACH

Three Stories of Period Instruments Vol.3

# MIIETKE

プログラム

J.S. バッハ：ゴルトベルク変奏曲

Johann Sebastian Bach : Goldberg-Variationen, BWV988

2.12 2022 14:00開演  
【土】〈13:15開場〉



使用楽器 M・ミートケモデル  
ヤン・カルスベーク製作

Cembalo M.Mietke model  
by Jan Kalsbeek (2000)

Saturday 12, February 2022, 14:00 Start  
at Kyoto Concert Hall Ensemble Hall Murata



京都コンサートホール  
アンサンブルホールムラタ

チケット好評販売中

全席指定

一般 3,000円 / U-30券\* 1,500円 (50席限定・当日座席指定 ※要証明) / シニア(70歳以上)・会員\*\* 2,700円

ご予約  
お問い合わせ

京都コンサートホール ☎075-711-3231 / 10:00~17:00 第1・3月曜休館(休日の場合は翌平日)

〈ロームシアター京都 ☎075-746-3201 / 10:00~19:00 年中無休(臨時休館日を除く ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため短縮営業する場合あり)〉  
〈ロソフチケット <https://1-tike.com> [Lコード:54817]〉

\*[かなりお得/U-30券]30歳以下のお客様は半額でチケット購入できます。50枚限定。引換券にて、当日座席指定。要証明書。当日証明書をお忘れの場合、追加料金が発生します。あらかじめご了承ください。  
\*\*会員:京都コンサートホール・ロームシアター京都Club会員と京響友の会の会員。※シニア(70歳以上)・障がいのある方割引(ご本人と同伴者1名まで対象):一般2,700円(京都コンサートホール・ロームシアター京都のみで取扱い。)※託児室のご案内:未就学児のお子様は会場にお入りいただけません。託児室(要予約/1歳以上/定員有/有料1,000円)をご利用いただけます。2月5日(土)までに京都コンサートホール事務所(075-711-2980)へご予約ください。※新型コロナウイルス感染症拡大の状況により、開催方針が変更となる可能性がございます。あらかじめご了承ください。  
※当初出演予定だったバンジャマン・アラールから出演者が変更となりました。※出演者変更に伴い、プログラムも変更となりました。

オンラインチケット購入 24時間いつでも! 詳しくはWEBで!

<https://www.kyotoconcerthall.org>

京都コンサートホール

主催:京都コンサートホール(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)/京都市  
助成:文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)  
独立行政法人 日本芸術文化振興会  
後援:村田機械株式会社/ゲーテインスティテュート大阪・京都



国際的な活躍をみせるチェンバロ奏者・濱田あやと共に、

J.S.バッハが愛した音色を聴く

3つの時代——ロマン派・古典派・バロック——を作曲家・作品・当時の楽器でたどるコンサート・シリーズ『3つの時代を巡る楽器物語』。シリーズ最終章では、ドイツ・バロックの大作曲家ヨハン・セバスティアン・バッハを取り上げ、バッハのケーテン時代にゆかりがあったとされるチェンバロ製作家ミヒャエル・ミートケによる楽器（レプリカ）に光を当てます。演奏を披露するのは、巨匠ケネス・ワイスの愛弟子で現在ニューヨーク在住の濱田あや。プログラムは、鍵盤楽器奏者にとって常に特別な存在である、バッハの大傑作《ゴルトベルク変奏曲》です。時代を超越し、大作曲家との対峙を試みる、チェンバロ奏者の壮大な“物語”をどうぞ堪能ください。

## チェンバロ 濱田あや Cembalo Aya Hamada

兵庫県芦屋市出身。神戸女学院中高部を経て同大学音楽学部首席卒業。ジュリアード音楽院古楽演奏科修士課程を、第一期生及び特待生として、最優秀の成績で修了。プロミュージカ・チェンバー・オーケストラの首席チェンバロ奏者、レザール・フロリッサンのチェンバロ伴奏要員、及びサンテスプリ・フランス教会専属奏者。古楽アンサンブル「クイーンズ・コンサート」「レ・パントミム」のメンバー。北米・古楽鍵盤楽器協会国際総会、スペイン・ペニスコラ・バロック音楽祭、NY市主催国際リサイタルシリーズ、カナダ・ケベック州政府主催リサイタルに招聘されたのをはじめ、日本、米国、カナダ、中南米、欧州各地でリサイタルを開催。「NHKナゴヤニューイヤーコンサート」、ニューヨークで最古の歴史を誇る古楽コンサートシリーズ「Music Before 1800」、クリストフ・ルセ氏指揮「フランス・バロックオペラ・コンサート」（フランス）等に出演。また「世界の9人のチェンバリスト」の1人に選ばれ、日本人としては初めて、アンティーク・チェンバロの祭典「ハーブシコード・ヘヴン」にてリサイタルを行った。指揮者ジョルディ・サヴァール、ウィリアム・クリスティ、ハリー・ピケット、クリストファー・ホグウッド、ニコラス・マギーガン、鈴木雅明各氏と共演。ハロルド・メルツァー作曲のチェンバロ協奏曲「ヴァージナル」を世界初演。ロンドン音楽祭コンクール第一位、ヨゼフ・ホフマン・ピアノコンクール第二位、MSM協奏曲コンクール、アーティスト・インターナショナル・オーディション等で受賞。大阪ザ・フェニックス・ホール「エヴォリューション・シリーズ」選出。仏ロワイヨモン財団奨学金受賞。2015年4月にソロ・デビューCD「ジャック・デュフリ：クラヴサン曲集」をリリース。「レコード芸術」誌6月号《特選盤》、英国「MusicWeb International」7月版《月間ベストCD》、TOKYO FM ミュージックバード「BEST SOUND～オーディオ評論家が選ぶ優秀録音盤～」に選出されたほか、「ファンファーレ」誌、「Early Music America」誌、「アメリカン・レコード・ガイド」誌、「Diapason」誌、及び「コーネル大学・ウェストフィールド古楽鍵盤楽器研究センター」の年鑑誌「Keyboard Perspective」の各CDレビュー欄にて絶賛の評を受ける。2021年12月、新CD「バッハ：クラヴィア練習曲集第2部、シャコンヌ」（スイス、ヌーシャテル美術・歴史博物館にて収録）が、仏エヴィドンス・クラシックより全世界同時発売された。ニューヨークにてケネス・ワイス、パリにてスキップ・センペの各氏に師事。また、ピエール・アンタイ、クリストフ・ルセ各氏の指導を受ける。ニューヨーク・マンハッタン在住。

濱田あや公式サイト [www.ayahamada.com](http://www.ayahamada.com)

## 楽器紹介

2000年製作 M.ミートケ・モデル 製作者 ヤン・カルスベーク（オランダ・ZUTPHEN）  
2段鍵盤 8×8×4f 音域 FF~f3 (61鍵) バフストップ付(上鍵盤) ピッチ 3段階可変 (392/415/440)

Jan Kalsbeek (Zutphen 2000) 2 manual German model (after M. Mietke) 8+8+4f Buff FF-f 3 (61keys) A= 392/415/440

オランダの楽器製作家 ヤン・カルスベーク(1949～)による2000年製の楽器。現存するミートケ・チェンバロ3台のうち、ベルリン・シャルロテンブルク宮殿に収蔵されている2台からインスピレーションを受けて製作された。ミートケ・チェンバロ特有の歯切れのよい音色を備えており、ポリフォニー音楽の演奏に最適である。

ミヒャエル・ミートケ(ca.1660～ca.1720)は17～18世紀ドイツを代表するチェンバロ製作家。ヨハン・セバスティアン・バッハとの関係性はしばしば指摘されており、1719年、楽長を務めるケーテン宮廷楽団のために、バッハ自身がベルリンまで出向いてミートケ・チェンバロを購入したという記録が残っている。



京都コンサートホール 公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団

〒606-0823 京都市左京区下鴨半木町1-26  
〈地下鉄烏丸線「北山」駅③番出口南へ5分〉

### 特別シリーズ

《3つの時代を巡る楽器物語》特設ホームページ  
<https://kyotoconcerthall.org/instruments>

🎵 [公式ホームページ] <https://kyotoconcerthall.org>

📘 [Facebook] 京都コンサートホール Kyoto Concert Hall

🐦 [Twitter] 京都コンサートホール @KCH\_Kyoto

📺 [YouTube] 京都コンサートホール Kyoto Concert Hall

📄 [公式ブログ] <https://www.kyotoconcerthall.org/blog>

